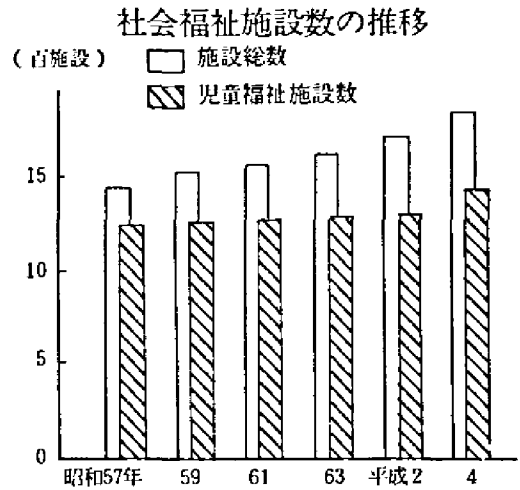


98. 社会福祉施設数

県内の福祉施設数は、1,852か所で、前年に比較して146か所増となった。また、生活保護法による平均被保護世帯数は11,835世帯、平均被保護実人員は17,722人で、前年度と比較すると、それぞれ1.4%減、4.4%減となっている。

保護費は259億円で、内訳をみると医療扶助が最も高く144億円(55.6%)、生活扶助83億円(31.9%)となっている。



年	総数	(うち)						
		保護施設	老人福祉施設	身体障害者更生援護施設	精神薄弱者援護施設	児童福祉施設	婦人保護施設	母子福祉施設
昭和63年	1 637	7	137	29	42	1 333	2	2
平成元	1 663	7	147	29	45	1 336	2	2
2	1 714	7	153	30	48	1 336	2	2
3	1 706	7	170	32	53	1 336	2	2
4	1 852	7	189	34	56	1 452	2	2

資料 厚生課

99. 生活保護法による保護状況

年度	被保護世帯数	被保護実人員	保護費 (百万円)				保護率 (人口千人につき)
			計	(うち)生活扶助	(うち)医療扶助	(うち)教育扶助	
昭和63年度	13 414	23 050	26 379	9 121	14 042	267	4.3
平成元	13 026	21 548	26 167	8 778	14 165	241	3.9
2	12 432	19 907	25 242	8 330	13 744	201	3.6
3	12 008	18 545	25 452	8 233	14 066	174	3.3
4	11 835	17 722	25 867	8 257	14 393	160	3.1

注) 社会福祉施設数、生活保護法による保護状況は厚生省報告例による。社会福祉施設数は各年10月1日現在。

資料 厚生課